

おおの通信

第112号



平成31年1月5日 大野地区新年互礼会

明けましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、健やかに新春をお迎えになられましたこと、心よりお喜び申し上げます。

昨年1月の大野虹の湖交流センターのボルダリング開設イベントに始まり、冬季スポーツ大会、視察研修、さくら祭り、夏祭り、大野地区の運動会、もみじ祭り、秋季スポーツ大会、なれ寿司講習会等々、多くの方の参加、協力により、いずれの行事も盛大に開催することができました。1年間大野振興会の運営に多大なご協力をいただき、ありがとうございました。

昨年は7月の豪雨、連日の猛暑、連続して発生した台風の襲来と、大きな災害が発生しました。大野地区においては7月の豪雨で川谷、音海、榎原の住宅に土砂が流入した以外にも、川谷の上水道施設への道や音海内の幹線道、榎原の大原神社への参道などに特に大きな被害ができました。美山町では台風20号により知井地区の上水道の取水施設、取水パイプが道路の崩壊により消滅し、長期間の断水を余儀なくされました。改めて、復旧にご尽力いただきました方々に感謝申し上げますとともに被害に遭われた方々にお見舞い申し上げます。

昨年3月、消防団大野分団、消防協力隊、大野振興会の3者が連携して、災害に備える組織として「大野ふるさとレスキュー隊」を設立しました。7月の豪雨災害の際には、川谷、音海、榎原の住宅の敷地内へ流入した土砂の撤去作業に出勤し、住民生活の早期復旧に貢献できました。作業に出勤していただいたふるさとレスキュー隊の皆さんに感謝申し上げます。これからも地域の防災の要の消防団と消防協力隊、振興会が「大野ふるさとレスキュー隊」として連携して、災害に強い地域づくりに取り組んでいきたいと考えています。災害時の復旧活動にとどまらず、消火栓を使った消火訓練や災害発生時を想定した避難訓練など、日頃の防災活動も予定しています。

南丹市が開設する「南丹市美山大野ダム公園」は(有)ダムパーク・大野が南丹市からの指定管理者として管理・運営を行ってこられてきましたが、今年3月末で大野ダム公園の業務を終了されます。これに伴い、南丹市から大野ダム公園は地元で管理してほしいという依頼を受け、大野振興会で大野ダム公園を管理運営する組織「大野ダム公園管理組合」の設立の準備を進めてきました。公園の管理作業等を行っていただく組合員を募集しましたところ30名を超す方に組合員の登録をしていただきました。昨年12月、登録いただいた組合員の出席のもと設立総会を開催し、「大野ダム公園管理組合」が誕生しました。南丹市に指定管理者の申請をおこない、市議会の承認を得て、4月より活動を開始します。長年、大野ダムさくら祭り、もみじ祭り等地域の振興の拠点となっている大野ダム公園の管理・運営にご尽力いただきました(有)ダムパーク・大野の関係者の皆様に感謝申し上げます。これからも大野ダム公園管理組合と大野振興会が協力して大野ダム公園を守っていきたくと考えています。

今美山町にとって最大の課題は、美山診療所の尾寄先生の後継となるお医者さんの確保です。皆さんにも美山の医療についてのアンケートにご協力をいただきありがとうございました。南丹市からも医師確保や経営改善のための財政的な支援をいただいておりますが、医師不足は深刻で大変難航しています。関係者で組織した「美山診療所医師確保対策委員会」でアンケートの結果も踏まえて協議し、南丹市に働きかけていきます。

今年は役員改選の年です。大野振興会役員一同、暮らしやすい元気な大野地区になるよう、残りの任期を全うしたいと思います。一層のご協力をお願いいたします。

皆さまのご健康とご多幸を心よりご祈念申し上げます。

美山町大野振興会長 山口 恒一



大野ダム公園管理組合設立総会が開催されました

昨年12月上旬に大野地域の皆さんに大野ダム公園管理組合員募集の案内をさせていただきました。32名の方にお申し込みいただき、12月20日に設立総会を開催することができました。規約の承認、役員を選出、の議事があり、平成31年度4月から業務開始となります。これからよろしく願います。関連する事業は、大野ダム公園の草刈り・低木の剪定・清掃、食堂(レイクサイドハウス虹)の運営、バターゴルフ場の運営などです。大野ダム公園を訪れる皆さんが心地よく過ごせるよう、大野ダム公園の環境の維持向上が目的です。

大野ダム公園管理組合
役員紹介(敬称略)

組合長 大澤藤雄
副組合長 小中 昭
副組合長 山口恒一